

自然体感ウォーキング『神川大滝横断』



3月25日、池田地区の大久保をスタートし、神川キャンプ場までの約10kmを40名の参加者が歩きました。当日は、天気も良く参加された皆さん、桜や菜の花、野鳥などを見ながら気持ちよく錦江町の景色を楽しんでいました。

主催の照葉樹の森では、毎月山歩きや歴史探索などのイベントを開催しており、多くの参加者で錦江町の森や山を紹介しています。興味のある方は照葉樹の森管理事務所(080-6417-6518)までお問い合わせください

地元のお茶を使って…

3月7日、神川小学校にて神川小学校家庭教育学級が行われました。講師に大根占ふかみ会のメンバーを呼び、おいしいお茶の入れ方を学びました。参加した神川新町の江口和奏さんは「入れ方次第でこんなにおいしいお茶になることが分かった。家でも入れてみたい」と話されました。大根占ふかみ会では、お茶の入れ方講座を10人程度集まれば、開催するそうです。



錦江町をPR

3月3~4日、鹿児島市のドルフィンポートにて半島隅くじら元氣市が開催されました。

錦江町・南大隅町・肝付町・南さつま市の1市3町で構成され、錦江町からも野菜や加工品・特産品などを販売しました。また、錦江町のPRでは、でんしろくんと薩摩剣士隼人とコラボで錦江町をPRしました。

にしきの里 100万人突破！

3月5日、錦江町の物産館にしきの里が100万人を突破し、節目の客に魔王や錦江町の特産品が贈られました。100万人目は鹿屋市から訪れた西田くみよさんで月に1回は、野菜や花・加工品を買いに来るそうです。西田さんは「錦江町の物産館は品が安くて生産者の顔が見えるので安心して買える。」と話されました。



職場で鍛えた歌を熱唱！

3月10日、第3回錦江町職域対抗のど自慢大会が、錦江町文化センターにて行われました。町内から12組の参加があり、思い思いの衣装や応援団で会場をにぎわせました。

今回優勝したのは、にんにく双葉の会の新留孝夫さんで、大勢の観客と応援団の方々に、気持ち良く熱唱されていました。